

御前崎市立浜岡東小学校 古代体験授業レポート

静岡県埋蔵文化財センター

平成30年5月17日（木）

5月17日（木）、御前崎市立浜岡東小学校を訪問し、古代の人々の生活の一部を体験する出前授業を行いました。

火起こし体験、土器の分類体験、黒曜石の試し切り体験
本物の土器や石器に触れながらの体験、古代の人々の苦勞に触れることができました。

この体験が、今後の学習に生かされることを期待しています。



◎土器分類体験



縄文土器・弥生土器・須恵器の違いを観察しながら土器の分類を体験しました。破片とはいえ、本物の土器に触れて、模様や色の違いを肌で感じることができました。

◎火起こし体験

火を起こすことは大変でした。二人で息を合わせて弾み車を回し火種をつくり、けむりにむせながら息を吹きかけると、炎が上がりました。火を使うことで、煮たり焼いたりしておいしく食べ、明るく・暖かく生活することができるようになりました。その火を手に入れるのはとても苦勞することを身をもって体験し、火の大切さを実感できました。

◎石器（黒曜石）試し切り体験



本物の石器に触れてみました。黒曜石は、遠くから運んでこなければなりません。なんと長野や伊豆諸島からも運ばれたものもあるとの説明に驚きました。また、実際に黒曜石を使って野菜くずや紙を切ると驚くほどよく切れました。

